

## 鷄肉情勢

2025/8/12 更新

全農チキンフーズ(株)

項目

1. 国内

2. 輸入

1. 家計消費

2. 量販・卸

3. 業務・加工筋

1. 令和7年6月

2. 見通し

1. 令和7年7月動向

2. 見通し

内容

(1) 生産・処理動向調査((一社)日本食鳥協会令和7年7月末実施)によると、6月の推計実績は処理羽数62,288千羽(前年比102.5%)、処理重量187.5千ﾄﾝ(同100.4%)となった。処理羽数が前月時点の計画値から1.9%の上方修正、処理重量も4.0%上方修正となった。6月は特に後半は暑さで増体が鈍いという報告もあったが、病気の発生等は抑えられており、全体的に育成は堅調だったようだ。7月に入ってさらに気温が上がり、歩留まり低下や内臓廃棄が増えてきているものの、処理羽数が102.2%、処理重量は101.5%と堅調に推移する見通しで、前月時点の予測から大幅に上方修正。8月も処理羽数、処理重量ともに前月予測から上方修正され、処理羽数は前年同月比101.4%、処理重量は102.8%の見込みとなった。9月は処理羽数前年同月比2.5%、処理重量は同2.8%それぞれ増加の予測となっている。

工場の人員については引き続き不足が課題となっている中、副産品(小肉・剣状軟骨など)・手羽中半割等の1.5次加工品は機械を導入し製造している産地が見られるようになってきた。この省人力化の流れは、今後他産地にも広がっていくと思われる。

(1) 財務省の貿易統計によると、令和7年6月の鶏肉(原料肉)の輸入量は前月から+3.0千ﾄﾝの51.6千ﾄﾝ、国別ではブラジルが前月+0.8千ﾄﾝの34.4千ﾄﾝ、タイが+2.7千ﾄﾝの16.6千ﾄﾝとなった。(独)農畜産業振興機構(ALIC)によると今後の見通しは、輸入量は7月は45.1千ﾄﾝ(前年比87.0%)と減少するも、8月は58.8千ﾄﾝ(同103.7%)と増加する予測である。要因としては「7月は主要輸入先であるブラジル産やタイ産の減少が見込まれること等から、前年同月を大幅に下回る一方、8月は特にブラジルからの輸入が前年同月を上回ると見込まれ、全体としても前年同月をやや上回ると予測する。なお、3カ月平均では、前年同期をかなりの程度下回ると予測する」とされている。

(2) 令和7年6月の鶏肉調整品の輸入量は前月から+0.8千ﾄﾝの44.0千ﾄﾝ、国別では中国が+1.6千ﾄﾝの17.0千ﾄﾝ、タイが▲0.7千ﾄﾝの26.1千ﾄﾝとなった。国内の働き手不足やコロナ禍が明けた影響による外食筋の回復、共働き世帯の増加に伴い中食・総菜向け等の引き合いも継続している。

(3) ㈱食品産業新聞社発行の畜産日報によると、6月の輸入鶏肉(モモ肉)の価格はブラジル産で460円/kgから490円/kg(前年加重価格410円/kg)、タイ産が500円/kg中心(同480円/kg)となっている。要因としては「荷動き自体は比較的落ち着いているものの、タイ産は引き続き韓国からの買付けが増加した影響で現地価格が高騰している。ブラジルでは高病原性鳥インフルエンザの続発が報告されているものの、現時点でほとんど影響は見られない」とされている。

(1) 一般社団法人全国スーパーマーケット協会の販売統計調査によると、令和7年6月の食品売上高は全店ベースで前年比105.0%と前年を上回り、生鮮3部門の売上高は全店ベースで同102.1%、既存店ベースは同100.5%。畜産部門の売上高は約1,225億円で全店ベース同104.0%、既存店ベース同102.3%となった。また同社が取りまとめたスーパーマーケット景気動向調査によると、「全般的に相場高が続き、牛肉の不振と豚肉・鶏肉への需要シフトが継続している。牛肉は国産、輸入共に高値推移が続くなか、中旬以降は気温上昇により焼肉需要には回復傾向もみられた。切り落としや味噌肉など低価格・簡便な商材が比較的好調に推移した。国産豚の価格上昇が続き、輸入豚が好調に推移した。鶏肉はブラジルの鳥インフルエンザの影響もあり高騰が続く。特売が打てない、利益確保に悩むコメントが多くみられた」と報告されている。

(1) 日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べによると令和7年6月度の鶏肉加工品仕向肉量は、前年比101.3%の4.7千ﾄﾝとなった。うち国内品は同98.0%の3.6千ﾄﾝ、輸入品については同115.2%の1.0千ﾄﾝと国内品は前年を下回り、輸入品は前年を上回る結果となった。

(1) (独)農畜産業振興機構(ALIC)の6月末時点推定期末在庫では国産29.8千ﾄﾝ(前年比81.2%)、輸入品128.8千ﾄﾝ(同96.8%)、合計で158.6千ﾄﾝ(同93.4%)となった。

(1) (独)農畜産業振興機構(ALIC)が発表した鶏肉需給表では、6月の出回り量は国産品138.9千ﾄﾝ(前年比97.3%・前月差▲5.4千ﾄﾝ)、輸入品50.9千ﾄﾝ(同107.5%・同+3.1千ﾄﾝ)、合計189.8千ﾄﾝ(同99.9%・同▲2.3千ﾄﾝ)となり、前月からは国産品が減少し輸入品の出回り量が増加した。7月以降、「出回り量は7月、8月ともに前年同月をわずかに上回ると予測する。期末在庫は、7月はかなり大きく、8月はかなりの程度、いずれも前年同月を下回ると予測する。なお、過去5カ年の同月平均との比較でも、7月、8月ともに前年同月をやや下回る(7月:5.8%減、8月:3.1%減)と予測する」とされている。

(1) 令和7年7月の月平均相場は、モモ肉803円/kg(前月差▲29円)・ムネ肉555円/kg(同+25円)正肉合計で1,358円/2kgと前月差▲4円、前年同月差+390円となった。㈱食品産業新聞社発行の畜産日報によると、「国産生鮮モモは25日以降、日経相場で790円台と800円を割って推移している。ただ、下げ基調になってきたとはいえ、まだまだ実需とかい離しているもよう。生鮮物の荷余り感から、各社凍結に回さざるを得ない状況となっている。ムネは560円台まで上昇しており、高値を受けて市中現物の荷動きは若干鈍りつつある。さらに、これまで堅調だった肩小肉についても、高値続きで荷動きが落ち着き始めている」と報告されている。

(1) 生産・処理動向調査によると、7月の生産状況は入雛羽数・処理羽数・処理重量は前年比増の見込みとなっている。鶏肉相場は、4月以降モモ肉、ムネ肉共に高騰し高止まりが続いている。量販店では引続き国産品の店頭売価の改定、輸入品(ブラジル産・タイ産解凍商品)への販売シフトが多くみられている。また、国産鶏モモ肉と輸入豚肉・国産豚こま肉との売価が逆転する店舗も見受けられ、今後の国産鶏モモ肉の需給動向に不安感が出てきている中、在庫積み増しを避けるため相場を大きく下回る安価な国産鶏モモ肉も引続き出回っている。

このような事を踏まえ、前月同様、今後の相場は、モモ肉は8月以降も需要が回復するまでは右肩下がりの傾向が続く予測。ムネ肉はタイから大口の輸入凍結品が入ってくるという情報と、量販店の店頭売価改定を考慮し、現状維持の555円前後で推移すると予測する。

実績

生産状況

単位:千羽、千ﾄﾝ、%

|      | R6年累計(推計) |        | R7年6月実績 |        | R7年7月計画 |        | R7年8月計画 |        | R7年9月計画 |        |
|------|-----------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|
|      | 数量        | 前年比    | 数量      | 前年比    | 数量      | 前年比    | 数量      | 前年比    | 数量      | 前年比    |
| 入雛羽数 | 791,537   | 101.1% | 61,880  | 102.5% | 65,554  | 101.8% | 68,516  | 100.1% | 68,830  | 104.8% |
| 処理羽数 | 750,759   | 100.9% | 62,288  | 102.5% | 62,159  | 102.2% | 59,600  | 101.4% | 62,414  | 102.5% |
| 処理重量 | 2,273.2   | 101.5% | 187.5   | 100.4% | 185.4   | 101.5% | 177.2   | 102.8% | 184.6   | 102.8% |

※参考資料:㈱全国食鳥新聞社発行「PMN」

輸入動向

単位:千ﾄﾝ、%

| 品名    | 鶏肉    |       |       | 調製品   |       |       | 合計      |         |       | 比率   |      |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|---------|-------|------|------|
| 履歴    | 当年    | 前年    | 前年比   | 当年    | 前年    | 前年比   | 当年      | 前年      | 前年比   | 鶏肉   | 調製品  |
| R5年累計 | 584.9 | 574.5 | 101.8 | 478.0 | 525.8 | 90.9  | 1,062.9 | 1,100.3 | 96.6  | 55.0 | 45.0 |
| R6年累計 | 639.2 | 584.9 | 109.3 | 503.2 | 478.0 | 105.3 | 1,142.4 | 1,062.9 | 107.5 | 56.0 | 44.0 |
| R7年2月 | 47.7  | 55.4  | 86.1  | 33.8  | 34.3  | 98.4  | 81.5    | 89.7    | 90.8  | 58.5 | 41.5 |
| R7年3月 | 42.3  | 52.7  | 80.3  | 43.5  | 38.3  | 113.6 | 85.8    | 91.0    | 94.3  | 49.3 | 50.7 |
| R7年4月 | 47.7  | 52.0  | 91.7  | 43.3  | 44.6  | 97.0  | 91.0    | 96.7    | 94.2  | 52.4 | 47.6 |
| R7年5月 | 48.5  | 53.3  | 91.1  | 43.3  | 40.8  | 106.1 | 91.8    | 94.0    | 97.6  | 52.9 | 47.1 |
| R7年6月 | 51.6  | 49.4  | 104.4 | 44.0  | 42.6  | 103.4 | 95.6    | 92.0    | 103.9 | 53.9 | 46.1 |

※参考資料: (独)農畜産業振興機構「鶏肉需給表」

鶏肉の消費動向

単位:グラム、円、%

| 履歴    | 数量    |       |       | 金額    |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | 当年    | 前年    | 前年比   | 当年    | 前年    | 前年比   |
| R5年平均 | 1,495 | 1,510 | 99.0  | 1,547 | 1,448 | 106.8 |
| R6年平均 | 1,552 | 1,495 | 103.8 | 1,586 | 1,547 | 102.5 |
| R7年2月 | 1,499 | 1,584 | 94.6  | 1,601 | 1,605 | 99.8  |
| R7年3月 | 1,650 | 1,614 | 102.2 | 1,719 | 1,650 | 104.2 |
| R7年4月 | 1,549 | 1,509 | 102.7 | 1,630 | 1,539 | 105.9 |
| R7年5月 | 1,564 | 1,569 | 99.7  | 1,664 | 1,585 | 105.0 |
| R7年6月 | 1,458 | 1,568 | 93.0  | 1,572 | 1,524 | 103.1 |

※参考資料:総務省統計局HP 家計調査報告(全国・二人以上の世帯1世帯あたり)

在庫状況(推定)

単位:千ﾄﾝ、%

| 履歴    | 国産   |      |      | 輸入品   |       |       | 合計    |       |       |
|-------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | 当年   | 前年   | 前年比  | 当年    | 前年    | 前年比   | 当年    | 前年    | 前年比   |
| R7年2月 | 25.7 | 34.9 | 73.8 | 139.2 | 124.1 | 112.1 | 164.9 | 159.0 | 103.7 |
| R7年3月 | 25.8 | 36.9 | 69.9 | 131.2 | 129.1 | 101.7 | 157.0 | 166.0 | 94.6  |
| R7年4月 | 25.0 | 35.5 | 70.3 | 127.4 | 127.1 | 100.3 | 152.4 | 162.6 | 93.8  |
| R7年5月 | 27.0 | 36.3 | 74.4 | 128.2 | 131.0 | 97.8  | 155.2 | 167.3 | 92.7  |
| R7年6月 | 29.8 | 36.7 | 81.2 | 128.8 | 133.1 | 96.8  | 158.6 | 169.8 | 93.4  |

※参考資料: (独)農畜産業振興機構「鶏肉需給表」

出回り量(推定)

単位:千ﾄﾝ、%

| 履歴    | 国産      |         |       | 輸入品   |       |       | 合計      |         |       |
|-------|---------|---------|-------|-------|-------|-------|---------|---------|-------|
|       | 当年      | 前年      | 前年比   | 当年    | 前年    | 前年比   | 当年      | 前年      | 前年比   |
| R5年累計 | 1,689.0 | 1,683.1 | 100.4 | 606.3 | 563.3 | 107.6 | 2,295.4 | 2,246.5 | 102.2 |
| R6年累計 | 1,721.2 | 1,689.0 | 101.9 | 619.9 | 606.3 | 102.2 | 2,341.1 | 2,295.4 | 102.0 |
| R7年2月 | 137.2   | 140.8   | 97.4  | 47.6  | 57.1  | 83.4  | 184.9   | 198.0   | 93.4  |
| R7年3月 | 146.5   | 141.8   | 103.3 | 50.3  | 47.7  | 105.4 | 196.7   | 189.5   | 103.8 |
| R7年4月 | 149.3   | 147.8   | 101.1 | 51.5  | 54.1  | 95.3  | 200.9   | 201.8   | 99.5  |
| R7年5月 | 144.3   | 146.4   | 98.6  | 47.8  | 49.3  | 97.0  | 192.1   | 195.7   | 98.2  |
| R7年6月 | 138.9   | 142.7   | 97.3  | 50.9  | 47.3  | 107.5 | 189.8   | 190.1   | 99.9  |

※参考資料: (独)農畜産業振興機構「鶏肉需給表」

相場(月別)

単位:円、%

| 品名     | モモ肉   |     |       | ムネ肉   |     |       | 正肉合計    |       |       |
|--------|-------|-----|-------|-------|-----|-------|---------|-------|-------|
| 履歴     | 当年    | 前年  | 前年比   | 当年    | 前年  | 前年比   | 当年      | 前年    | 前年比   |
| R5年度平均 | 700   | 702 | 99.7  | 384   | 371 | 103.5 | 1,084   | 1,073 | 101.0 |
| R5年平均  | 730   | 662 | 110.3 | 395   | 348 | 113.5 | 1,125   | 1,010 | 111.4 |
| R6年平均  | 655   | 730 | 89.7  | 369   | 395 | 93.4  | 1,024   | 1,125 | 91.0  |
| R7年4月  | 799   | 639 | 125.0 | 444   | 356 | 124.7 | 1,243   | 995   | 124.9 |
| R7年5月  | 842   | 631 | 133.4 | 497   | 354 | 140.4 | 1,339   | 985   | 135.9 |
| R7年6月  | 832   | 619 | 134.4 | 530   | 354 | 149.7 | 1,362   | 973   | 140.0 |
| R7年7月  | 803   | 613 | 131.0 | 555   | 355 | 156.3 | 1,358   | 968   | 140.3 |
| R7年8月  | (770) | 613 | 125.6 | (555) | 359 | 154.6 | (1,325) | 972   | 136.3 |
| R7年9月  | (755) | 627 | 120.4 | (555) | 368 | 150.8 | (1,310) | 995   | 131.7 |

※()は見通し